



「次の飛躍につながる第3学期に！」

— 第3回全市校園長会より —

今号では、平成21年1月7日（水）に開催した全市校園長会における阪之上教育委員長のあいさつ、芝村教育長からの指示事項の概要を掲載します。各学校園においてこれらの視点を具現化し、より一層学校経営や教育活動の活性化を図ってください。

【阪之上教育委員長 あいさつ】

一層の充実・発展に手腕の発揮を！

- 全国・学力学習状況調査2年目の実施
各学校の児童生徒、教職員、地域の実情に即しつつ「学力向上プラン」の作成、具現化に日々の努力を
・効果のある学力向上の実践とその取組についての評価を実施する時期
・学校と地域、教育委員会が一丸となった一層の学力向上の取り組みが必要
- 子どもの基本的な学習習慣や生活習慣は、学力と深い関係
(本市) 朝早く(午前7時までに)起きていない…小学生 5割、中学生 7割 「平成20年度
宿題をきちんとしていない …小学生 2割、中学生 6割 全国学力学習状況調査より」
- 家庭や地域の中で、いたたまれない悲しみや不安、孤独に耐えている子どもたちへ
温かい光を届けることこそ教育の重要な使命
一人ひとりの子どもと正面から向き合い、愛情をもって接するとともに、子どもの可能性を見抜き、
最大限に引き出すことができる確かな力を持った教職員が必要
- 平成21年度～ 本市単独の教員採用選考を実施
「堺の教育」をめざして多くの人に受験してもらうため、質の高い教育実践と若手教員の育成に努力を
・教育委員会…「堺・教師ゆめ塾」、「堺・学校インターンシップ事業」の充実
・学校園…校園長の高い識見と豊富な経験を生かして、「組織として力を発揮する学校園づくり」を
- 社会全体の学校教育に対する期待はこれまでも増して大きくなるなか、教育委員会と学校園が一体と
なって様々な課題に取り組むとともに、学校、家庭、地域、関係機関の連携を図ることが重要
- 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正…教育委員会の責任体制の明確化
・教育委員会活動の自己点検と評価を実施し、3月の市議会に報告・公表の予定
- 平成20年10月～ 本市教育委員の6名体制
これまで以上に学校園との連携を進め、教育委員が一丸となって堺の教育の活性化に取り組みたい

【芝村教育長 指示事項】「CHECK」、「ACTION」から新たな「PLAN」へ

1. 学力の点検、評価、補充…「3学期」だからこそその仕事は何か

- 子ども一人一人の達成状況を点検するとともに、学年、学級全体の達成状況の点検を
- この学年では少なくともこれだけはという内容(後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容等)の完全習得を
- あらためて「全国学力調査」A問題を見直した上で、
子ども達の習得状況に即して、必要な補充指導(漢字、計算の総復習等)を
- IT教材の活用を…「問題データベース」の活用を(小学校) ※「学校教育情報・堺」第142号(12/22)掲載
「思考力を育成する問題例」(本市独自作成) ※近日中に更新
- 新年度 全国学力・学習状況調査 4月21日(火)

2. 新年度の「GOOD START」のために

- 学校における主要課題の達成状況の点検・評価、公表、そしてさらなる改善へ
学力向上プラン、地域協働、小中一貫、授業研究、いじめ・不登校・暴力行為
・計画に基づく「学校評価」とその公表・広報と広聴
- さらなる学校改善へ
・「いきおいのある学校」は、理念、方針を共有している
「どの教室の授業にも、学校としての方針がみてとれる」（縦につながる教育、学校のチーム力）
- 「学校教育目標」「重点課題」等の見直しを
・「めざす学校像」「めざす授業像」を明確に（具体的イメージを共有できるまで）
※参考「公立学校の底力」志水宏吉著 ちくま新書
- 新教育課程移行への準備完了を
・移行措置第1年目 … 授業時数増への対応を含めた教育課程の創意工夫
(特に、小学校における週1時間増への具体的対応)
・「学力向上プラン」を推進していくための重点的取組
・平成21年度から先行実施 … 幼稚園教育要領、小中学校の道徳、総合的な学習の時間、特別活動
・その他平成21年度より指導する内容の確認と取扱い方の決定（特に小学校外国語活動）

3. 一層の危機管理意識を…教職員一人一人に届いているか

- 配布だけに終わっていないか … 「コンプライアンス・マニュアル」
・「あなたとあなたの職場は大丈夫ですか？」
- 学校の生徒指導方針、生徒指導体制が確立しているか
・体罰容認の意識が残っていないか
・あとを絶たないいじめ、暴力行為
・「人として許されない行動」に対しての毅然とした指導の徹底
・学校での暴力根絶宣言を
- 学校徴収金 … 保護者からの信託に基づく大切な「預かり金」であるとの意識の徹底
・集めたお金をどう使うかではなく、何に充てるお金として預かっているのか
学校徴収金事務取扱要領に基づいたマニュアルの作成
各学校園での「学校徴収金検討委員会」の設置
- 感染症対策…インフルエンザ、ウィルス性胃腸炎など
・集団生活での「安全・安心」の確保…教職員、子ども、保護者の理解、協力、責任
・「学校保健必携」に基づく、学校全体での迅速・確実な取り組みを
- 157の教訓を風化させてはならない
- 放課後等児童対策との連絡連携（のびのびルーム、美原児童会、放課後ルーム）

4. オンリーワンの「堺モデルの教育」を確立したい

- これからは、堺市、大阪市、政令市を除く大阪府、三者が切磋琢磨する時代
・堺市としての独自性と力量を発揮するチャンス
・公教育の本筋を見極め、堺の特性に立脚したR-PDCAの徹底が堺の教育の実力になる
・「堺モデルの教育」の創造へ
- 「はじめます」平成22年度採用教員単独募集選考（平成21年度実施）
・「あなたの“ゆめ”と“よさ”を受けとめます」… 独自の選考方法を策定中
・教育にかかわるすべての人の協力をお願いしたい
・「堺・教師ゆめ塾」に加え、「堺で先生！ゆめメール」配信中、大学等への広報を展開中、
1月から「ゆめミーティング」を開催
・「講師」「インターンシップ生」等への広報を
- 堺方式の授業日数増（堺市立学校管理運営規則等の一部改正）を検討中
・平成21年度から、学校創立記念日を授業日に
・平成21年度から、長期休業中における学校裁量による授業日設定
・平成22年度から、長期休業期間の見直し
- 「堺市教育委員会の活動の点検・評価」… 堺市議会への報告と公表
- 「堺市教育活性化プラン」の最終年度としての総括と新たなプランの策定へ
・教育にかかわる多くの人の意見を求めて、「堺の教育理念」を含めて再構築したい
・理念、方針と検証改善がある「いきおいのある学校」、子どもも先生も「元気の出る学校」へ
- まとめ
① 学校は、学ぶところである
② 学校は、人と人がつながるところである
③ 学ぶことを通して、人と人がつながる